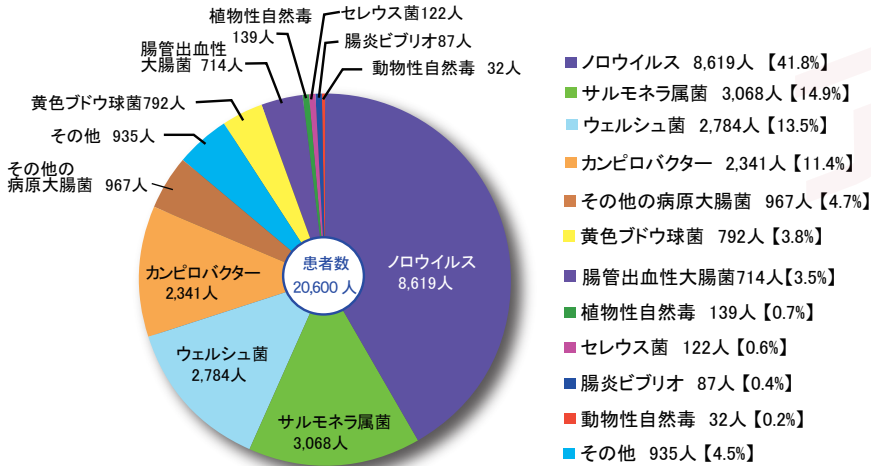


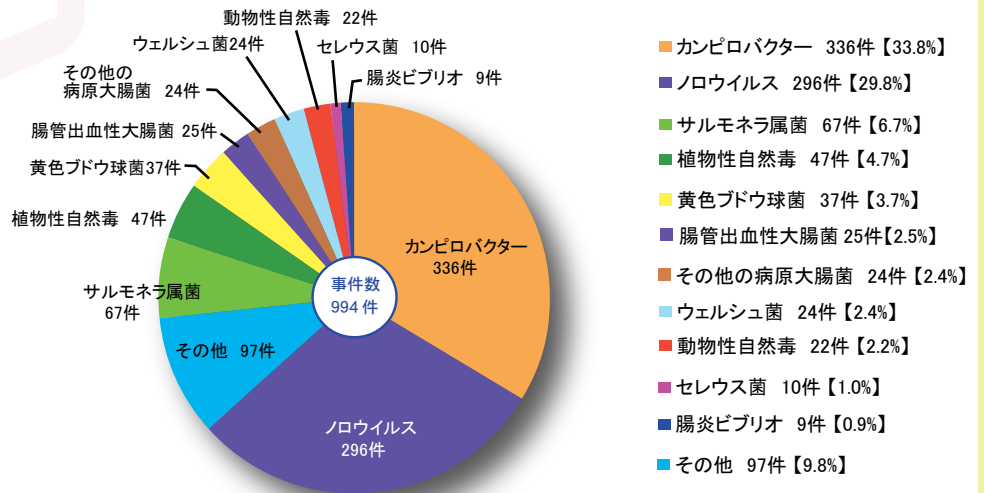
# 食中毒発生状況 平成 23 年統計

平成 23 年度 食中毒病因物質別判明患者数



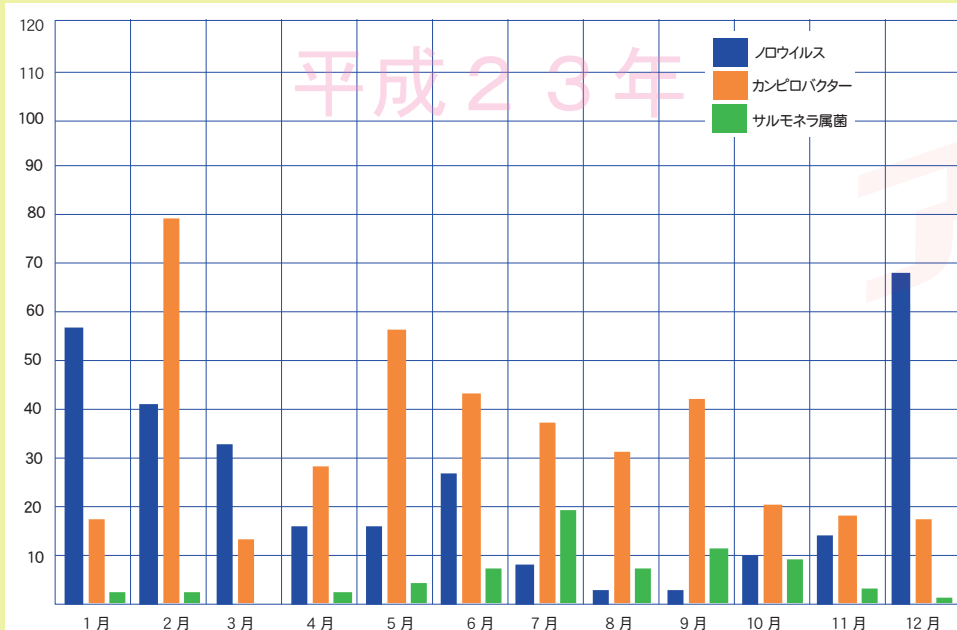
患者数、では圧倒的にノロウイルスが多く、次にサモネラ属菌、ウェルシュ菌の患者数が多いです。

平成 23 年度 食中毒病因物質別判明事件数



23 年度事件数では、カンピロバクターがノロウイルスを上回る結果となっています。

平成 23 年度上位月別発生状況



やはりノロウイルスは 1 月、2 月 12 月に発生が集中しています。カンピロバクターは 1 年中発生している印象があります。